

目標達成計画

作成日: 令和 元年 8月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者様同士の会話が少なく、職員と利用者様で1対1の関わりが多い為、ゲームや外出支援をしても実行した記憶だけが残り、すぐに忘れられることが多い。	お互いに興味関心を持っていただき、利用者様同士の関わりを深め、利用者様同士の会話が增多することで、記憶力向上を促します。	利用者様同士の交流が図れるよう、1日の決まった予定以外の時間にもカードゲームや歌、テラスでのお茶会を行い、お互いに興味関心を持って会話をして頂けるよう支援します。	12ヶ月
2	23	今まで、利用者様の希望をお伺いし外出支援等の企画をほとんど職員が計画していたので、希望された利用者様が参加されてもすぐに忘れてしまう事が多かった。	利用者様ご自身が、「やりたい事・したい事」を計画する段階から関わっていただく事で、記憶につながりを持たせ記憶力向上や達成感につながる支援を行います。	普段の会話の中で「ピクニックに行きたい。」等利用者様の希望があった時に、一緒に計画を立てられるよう支援を行い、目的地や持ち物等利用者様と相談して決定します。買い出しやお弁当作りにも参加して頂き、記憶につながりを持たせ記憶力向上や達成感につながる支援を行います	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。